

平成25年省エネルギー基準対応

自己適合宣言書文書番号:LXEC-1501

JIS Q 17050-1に基づく自己適合宣言書(附属書)

本附属書は、自己適合宣言書と合わせてお使いください。

作成:2016年2月 8日

改訂:2016年5月16日

開口部の熱貫流率・日射熱取得率 性能一覧 (UWG044)

商品: エルスター-S

仕様: アンゲル付き・アンゲルなし(アンゲル付き同等納まり)

品種: 引違い窓 HH (2枚建、4枚建)

引違い窓 HKK

面格子付引違い窓 HM

株式会社LIXIL

サッシ事業部

ガラス構成ごとの開口部の熱貫流率・日射熱取得率

熱貫流率(A~D)は、表1を参照ください。

☆:室内外ガラス構成は、反転します。

		中空層: アルゴンガス入り (アルミスペーサー・樹脂スペーサー仕様)												中空層: 乾燥空気 (アルミスペーサー仕様)												
		一般						防犯						一般						防犯						
		透明			型			透明 (中間膜30mil)			型 (中間膜45mil)			透明			型			透明 (中間膜30mil)			型 (中間膜45mil)			
ガラス 構成	室外ガラス厚	3	4	5	型4	型4	型4	3+3	3+3	3+3	3+型3	3+型3	3+型3	3	4	5	型4	型4	型4	3+3	3+3	3+3	3+型3	3+型3	3+型3	
	中空層厚	16	14	12	15	14	13	12	11	10	12	11	10	16	14	12	15	14	13	12	11	10	12	11	10	
	室内ガラス厚	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	3	4	5	
熱貫 流率	Low-E色	グリーン	A	A	B	A	A	A	B	C	C	B	C	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	グリーン(高遮熱型)(☆)	A	A	B	A	A	A	B	C	C	B	C	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	クリア	A	A	B	A	A	B	B	C	C	B	C	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ブロンズ	A	A	B	A	A	B	B	C	C	B	C	C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一般複層ガラス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	
	一般複層ガラス(内外反転)(☆)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	
日射 熱 取 得 率	Low-E色	グリーン	0.49	0.48	0.48	0.48	0.48	0.47	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	グリーン(高遮熱型)(☆)	0.40	0.39	0.39	0.39	0.39	0.39	0.40	0.39	0.39	0.40	0.39	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	クリア	0.62	0.61	0.60	0.61	0.61	0.61	0.58	0.58	0.58	0.58	0.58	0.58	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ブロンズ	0.42	0.41	0.41	0.42	0.41	0.41	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一般複層ガラス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.80	0.78	0.76	0.78	0.78	0.78	0.74	0.73	0.73	0.72	0.72	0.72	
	一般複層ガラス(内外反転)(☆)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.80	0.78	0.76	0.80	0.78	0.77	0.78	0.76	0.75	0.77	0.76	0.75	

<表1>熱貫流率の値

記号	試験値	計算値	開口部の熱貫流率[W/(m ² K)]				ガラス中央部の熱貫流率[W/(m ² K)]
			遮蔽物無し	シャッター・雨戸付	和障子付	風除室あり	
A	○		1.46	1.37	1.31	1.28	1.2 以下
B		○	1.67	1.56	1.48	1.44	1.3 以下
C		○	1.78	1.65	1.57	1.52	1.5 以下
D		○	2.74	2.45	2.29	2.16	2.9 以下

<開口部の熱貫流率>

・試験値はJIS A 4710に基づく代表試験体の熱貫流率です。

・計算値は一般社団法人 リビングアムニティ協会が運用するWindEye(窓の総合熱性能評価プログラム)で計算した代表試験体の熱貫流率です。

・代表試験体は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成25年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「3-2外皮の熱損失、窓・ドアの熱貫流率に関し試験体と同等の性能を有すると認められる評価品の範囲を定める基準」に基づきます。

<日射熱取得率>

・JIS R 3106に基づく値です。(本表ご使用の場合は、和障子及び外付けブラインド取付け時と同じ値となります。)

・当社ホームページ内「①建具とガラスの組み合わせ」の「ガラス毎の日射熱取得率」の値もご使用可能です。